

2020年度入学者選抜の変更について、下記のとおりとします。

1 教科・科目等

- (1) 人間社会学域の一般入試（前期日程）、帰国子女入試で課す個別学力検査について、外国語の試験科目を英語のみとし、ドイツ語、フランス語、中国語の実施を廃止します。
- (2) 医薬保健学域医学類の一般入試（前期日程）について、2段階選抜実施における予告倍率を3.5倍から3倍に変更します。

【変更前（2019（平成31）年度）】

2段階選抜の実施

志願者が募集人員に対する予告倍率（3.5倍程度）を超えた場合には、大学入試センター試験の教科・科目の配点による成績の総得点により第1段階選抜を行うことがあります。その場合には第1段階選抜合格者についてのみ第2段階選抜を実施します。



【変更後（2020年度）】

2段階選抜の実施

志願者が募集人員に対する予告倍率（3倍程度）を超えた場合には、大学入試センター試験の教科・科目の配点による成績の総得点により第1段階選抜を行うことがあります。その場合には第1段階選抜合格者についてのみ第2段階選抜を実施します。

(3) 医薬保健学域保健学類の国際バカロレア入試の出願資格及び選抜方法を下記のとおり変更します。

【変更前（2019（平成31）年度）】

出願資格

(略)

(2) 国際バカロレア資格の取得において、次の①及び②に該当する者又は平成31年（2019年）3月までに該当する見込みの者

- ① 言語Aを日本語により履修し、成績評価が4以上の者
ただし、人文学類、法学類、経済学類、地域創造学類、国際学類においては、言語B（HL）を日本語により履修し、成績評価が4以上の者を含みます。
- ② 本学の指定する次表の科目を履修し、必要な成績評価を修めた者

学域・学類等		指定する科目等
医薬保健学域	保健学類	看護学専攻
		放射線技術科学専攻
		検査技術科学専攻
		理学療法学専攻
		作業療法学専攻
		物理, 化学, 生物から1科目 (HL 成績評価4以上)

※HLはHIGHER LEVELを表す。

選抜方法

志望する学域学類等が課す小論文、面接・口述試験等すべてを受験しなければ、失格となります。

学域・学類等		選抜方法
医薬保健学域	保健学類	看護学専攻
		放射線技術科学専攻
		検査技術科学専攻
		理学療法学専攻
		<p>1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。</p> <p>2. 選抜は、提出書類等及び面接の結果により総合して行います。</p> <p>3. 配点：面接 100点 (採点・評価基準) 提出書類など(志願理由を含む)：総合的に評価します。 面接：医療人としての適格性を評価します。</p> <p>1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。</p> <p>2. 選抜は、提出書類等及び面接の結果により総合して行います。</p> <p>3. 配点：面接 100点 (採点・評価基準) 提出書類など(志願理由を含む)：総合的に評価します。 面接：多面的な質問を行い、医療人としての適格性や放射線技術科学専攻での勉学意欲などを総合的に評価します</p> <p>1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。</p> <p>2. 選抜は、提出書類等及び口述試験の結果により総合して行います。</p> <p>3. 配点：口述試験(提出書類を含む) 100点 (採点・評価基準) 提出書類：総合的に評価します。 口述試験：理系能力ならびに医療人としての適性について評価します。</p> <p>1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。</p> <p>2. 選抜は、提出書類等及び面接の結果により総合して行います。</p> <p>3. 配点：面接(提出書類を含む) 100点 (採点・評価基準) 提出書類：総合的に評価します。 面接：医療人としての適性を評価します。</p>

		作業療法学専攻	1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 2. 選抜は、提出書類等及び面接の結果により総合して行います。 3. 配点：面接 100点 (採点・評価基準) 提出書類：総合的に評価します。 面接：医療人としての適性を評価します。
--	--	---------	---



【変更後（2020年度）】

出願資格

(略)

(2) 国際バカロレア資格の取得において、次の①及び②に該当する者又は2020年3月までに該当する見込みの者

- ① 言語Aを日本語により履修し、成績評価が4以上の者
 ただし、人文学類、法学類、経済学類、地域創造学類、国際学類においては、言語B(HL)を日本語により履修し、成績評価が4以上の者を含みます。
- ② 本学の指定する次表の科目を履修し、必要な成績評価を修めた者

学域・学類等		指定する科目等	
医薬保健学域	保健学類	看護学専攻 検査技術科学専攻 理学療法学専攻 作業療法学専攻	数学 (HL 成績評価 4 以上) 物理, 化学, 生物から 2 科目 (各科目 HL 成績評価 4 以上)
		放射線技術科学専攻	数学 (HL 成績評価 4 以上) 物理 (HL 成績評価 4 以上) 化学 (HL 成績評価 4 以上)

※HLはHIGHER LEVELを表す。

選抜方法

志望する学域学類等が課す小論文、面接・口述試験等すべてを受験しなければ、失格となります。

学域・学類等		選抜方法	
医薬保健学域	保健学類	看護学専攻 放射線技術科学専攻 検査技術科学専攻 理学療法学専攻 作業療法学専攻	1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 2. 選抜は、提出書類等及び口述試験の結果により総合して行います。 3. 配点：口述試験 (提出書類を含む) 100点 (採点・評価基準) 提出書類 (志願理由を含む)：総合的に評価します。 口述試験：理系能力ならびに医療人としての適性について評価します。

(4) 人間社会学域国際学類の私費外国人留学生入試の選抜方法を下記のとおり変更します。

【変更前（2019（平成31）年度）】

学 類	日本留学試験の利用する教科・科目等（注1 参照）							英語能力	学力検査等	
	日本語	総合科目	数学	理 科			出題言語			利用試験
				物 理	化 学	生 物				
国際学類	◎	◎	◎ コース1 又は コース2 より選択				日本語	6月 又は 11月	TOEFL	小論文と面接

(注) 1. ◎は必須科目, ○は選択科目を示します。

選 抜 方 法

1. 大学入試センター試験を免除します。
2. 選抜は小論文, 面接, TOEFL, 日本留学試験の結果に基づいて行います。
3. 配点: 日本留学試験, TOEFL 110点
小論文 100点
面接 90点



【変更後（2020年度）】

学 類	日本留学試験の利用する教科・科目等（注1 参照）							英語能力	学力検査等		
	日本語	総合科目	数学	理 科			出題言語			利用試験	
				物 理	化 学	生 物					
国際学類 (注2~4 参照)	パターンA	◎	◎	◎ コース1 又は コース2 より選択				日本語	6月 又は 11月	TOEFL 又は IELTS	小論文と面接
	パターンB		◎	◎ コース1 又は コース2 より選択				英語	6月 又は 11月	TOEFL 又は IELTS	小論文と面接

(注) 1. ◎は必須科目, ○は選択科目を示します。

(注) 2. 学校教育学類と国際学類における「日本留学試験の利用する教科・科目等」は, パターンA又はパターンBのいずれかによる受験が必要です。

(注) 3. 国際学類のTOEFLはTOEFL-iBTのみとします。

(注) 4. 国際学類においてパターンBによる受験をした者は, 入学後に配属されるコースは国際社会コース又は米英コースのいずれかとなります。

選 抜 方 法

1. 大学入試センター試験を免除します。
2. 選抜は小論文, 面接, TOEFL 又は IELTS, 日本留学試験の結果に基づいて行います。
3. 配点: 日本留学試験, TOEFL 又は IELTS 110点
小論文 100点
面接 90点